

成分名	セチルアルコール脂肪酸エステル
英名	Cetylalcohol Esters of Fatty Acids
CAS No.	—
収載公定書	—

投与経路	用途
一般外用剤	基剤

1. 単回投与毒性

パルミチン酸セチル、ステアリン酸セチル、ミリスチン酸ミリスチル、ステアリン酸ミリスチル、ミリスチン酸セチル、ステアリン酸ステアリルの化合物の混合物として

動物種	投与経路	LD50(mg/kg 体重)	文献
マウス	経口	Cetyl esters が全体の 60-65%である 混合物 >20 g/kg	1)
		Cetyl Palmitate >5 g/kg	1)

以下については該当文献なし

2. 反復投与毒性

3. 遺伝毒性

4. 癌原性

5. 生殖発生毒性

6. 局所刺激性

パルミチン酸セチル、ステアリン酸セチル、ミリスチン酸ミリスチル、ステアリン酸ミリスチル、ミリスチン酸セチル、ステアリン酸ステアリルの6化合物の混合物として

Cetyl Palmitate ウサギの目刺激 わずかな刺激性 1)

ウサギの皮膚刺激 なし 1)

7. その他の毒性

該当文献なし

8. ヒトにおける知見

該当文献なし

引用文献

1) Int J Toxicol Vol:16, Suppl. 1 (1997) pp 123-30, Anonymous